

第10回 高浜小・三村小・関川小・南小統合検討委員会 要旨

日 時 令和5年3月27日（月） 午後7時から午後8時30分

場 所 石岡市役所本庁 201・202 会議室

出席者 統合検討委員 18名

事務局 岩田教育長、吉澤部長、柴田次長、朝賀参事、坂入課長、須加野室長
小河原副参事、雨貝課長補佐、鬼澤主幹

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協議事項

(1) 活動報告について

(2) 今後のスケジュールについて

(3) その他

4. 閉 会

決定事項等

- ・今回の意見も踏まえ、補助金要綱の準備を進めていく
- ・次回の開催は、次年度の委員変更の確認が完了するGW明け頃を予定

会議内容

次第に沿って、3の協議事項に進む。

(委員)

資料を確認したうえで改めて確認させていただきたいが、対等な統合ではなく、南小へ吸収統合という形で間違いないか。また、今後は統合検討委員会と教育委員会のどちらが主導で進めていくのか。

そして、今後、今回の校名のように、一度決まったことが覆る可能性があるものはない

か。

(事務局)

話し合いをおこなっていくなかでは、対等な立場で進めていき、南小に編入といった形になる。

どちらが主導といった質問に関しては、統合検討委員会での協議結果を報告いただき、そのうえで教育委員会で決めさせていただく。

事務の進め方をはじめ、統合検討委員会と教育委員会の双方でお互いに良く理解したうえで進めていき、決定が覆るといったことは無いようにしたい。

(委員)

スクールバスについての選定方法を伺いたい。市内の業者が中心となるのか。中学校のバスについて、ドライバーのマナーが悪いといったことがあると聞いている。

(事務局)

現段階では、はっきりと答えることは出来かねるが、市内の業者を中心に入札を考えている。ドライバーのマナーが悪いといった点について、運行委託の業者へ再度注意喚起を促していきたい。

(委員)

事前交流事業について、小さい学校から大きな学校に編入となるので、児童が健やかに学校生活を送れるよう、具体的な計画があれば示してほしい。

歴史伝統保存の引継ぎについて、卒業アルバムなどに、それぞれの学校での思い出と、南小での思い出の両方を組み込んで行ってほしい。ふるさと学習などで、編入する 3 校の歴史もしっかりと引き継いで行ってほしい。

(事務局)

南小学校の体育館にメモリアルブースを設け、どのような物を飾っていくのが良いかなども話し合いながら進めていきたい。

事前交流事業についても、学校主体で引き続きおこなっていくと聞いている。

(事務局)

ふるさと学習についてはそれぞれの地区の良さ、伝統を学べるよう進めていければと考えている。

(委員)

統合後の児童クラブの人数と、送迎時の対応について伺いたい。

(事務局)

本日、正確な人数についてはお答えできず、申し訳ない。改修工事にて駐車場も整備する。付近のコンビニや路上に駐車するといったことはない想定している。

(委員長)

開校式については教育委員会主導なのか、実行委員会を立ち上げるのか。

(事務局)

実施するのを含めて、そのあとに実行委員会の立ち上げの必要性も含めて考えていくことになると考えている。

(委員長)

南小の改修工事の進捗状況について伺いたい。

(事務局)

仮設校舎での学校生活が始まり、本格的に校舎の改修がスタートしたところだ。予定通りに進んでおり、令和6年1月に工事が完了し、2月に本校舎への引越しを考えている。その後、統合となる令和6年4月には高浜・三村・関川の児童を迎え入れる形になる。

(委員)

学校行事等の調整の部分で、運動会は4校間で合同のものをやるといったかたちか

(委員長)

以前、陸上競技会を合同で開催してみてもとの声があったが、そういった意味合いか。

(事務局)

決して合同でという訳ではない。そういった考え方もある一方で、それぞれの学校においては今度が最後の運動会となってくる。

また、ご指摘のとおり、運動会ではなく陸上競技会等という表現が正しい。

(委員)

補助金の交付要綱について、様式の記入例も添付していただきたい。

(委員)

今後、色々と質問したいことも出てくると思う。各学校などに向けて説明の機会などは設けていただけるのか。

(事務局)

記入例や、要綱の文面及び、想定される質問とその対応についても再度検討しているところだ。準備が整い次第、そういったこともおこなえればと思っている。

(委員)

閉校式・開校式について。式典部分については来賓の調整などをはじめ、市の方で方向性を定めていただくのが良いかと思っている。閉校式における第一部が市の式典。第二部が学校及び実行委員会の式典・閉校記念行事といったイメージで考えている。

(事務局)

式典については市が主催で進めていく。そのなかで、学校をはじめ関係者と打合せを設けていきたいと考える。

(委員)

資料については、わかりやく誤解がないように作成願いたい。

(委員)

次回の統合検討委員会は、いつ頃の予定か。

(事務局)

新年度に入り、委員の変更もあるかと思う。GW明け頃になってくるかと思う。

(委員)

環境が変わるということは、子どもたちにとって大きな影響を与えることとなる。だからこそ、事前交流をしていこうと学校間の校長部会・教頭部会・教務主任部会などを組織して統合に備えていこうとしている。

コロナ禍ということもあり、オンラインではあるが児童がお互いの学校を紹介しあう交流の場を設けた。陸上競技会など、機会があれば子どもたちが触れ合う場をつくっていきたいと考えている。

これからも、子どもたちのことを第一に考えた協議の場であることを切に願いたい。

終了時刻 午後8時10分